

体協

第 95 号

平成 25 年 1 月 15 日

い い や 来

発行：特定非営利活動法人 飯山市体育協会 / 〒389-2251 飯山市大字旭 4722 飯山市民体育館内 印刷：(有) 足立印刷所



迎 春

- 2013 飯山市民アルペンスキー大会
2月3日 日 in 戸狩温泉スキー場
- 2013 市民スキーフェスティバル
3月20日 祝 in 長峰スポーツ公園

**大勢のご参加を
お待ちしております!!**

新年のごあいさつ

飯山市体育協会長 清水 侃



参加、ご協力いただき、お陰様でいづれも目標に沿った事業を楽しく終了できました。今年も元氣の出る事業をみんなを取り組んでまいりたいと思っております。

あけましておめでとうございませう。昨年は、各種スポーツ大会を始め、講習・研修会、また、体協まつりにも大勢の皆様にご

養成にも一定の弾みがつくものと思っております。特にジャンプ競技などは、地元選手の活躍が大きな力となつて、後に続くようとする選手が増加傾向にあることは、嬉しいことです。

スキー伝来から100年が過ぎました。2014年開催のソチオリンピックから、女子ジャンプが、正式種目に決定したことは、今後のスキー発展に向けて、一筋の光が差してきたように嬉しく思います。ジュニアの

今後のスポーツ振興に向けて、様々な競技種目についてジュニアの育成は欠かせません。種目によつては、近年、目覚ましくレベルアップしてきているものもあります。小中学校や関係団体の方々とも力を合わせ

て、子供たちの夢の実現を力強くバックアップしていきたいと思ひます。子どもから高齢者まで、すべての人が元氣に楽しく汗を流し交流できる生涯スポーツ社会の進展は、私たちの活動の基本として、今年もしっかりと目指してまいります。

に立ちたいと思ひます。両国の関係回復を見極めながら、活動を進めてまいります。

飯山市と中国深圳市福田区との友好都市交流覚書が昨年7月交わされました。教育文化などととも、スポーツについても交流活動を進めていくことになりました。体育協会は、こうした活動を通じて、国際交流によるスポーツ振興とともに、地域経済にも少しでもお役

また、当協会は、市のスポーツ施設の指定管理者として、皆様に安心してご利用いただけるよう、安全で快適な施設管理にも万全を期してまいりますので、大勢の皆様のご利用をお願いいたします。

山市内には3つのスキー場があり、また長峰のクロスカントリコースも滑ることができまひます。市民の皆様にはぜひスキーを楽しんでいただき、その魅力を体感していただきたいと思ひます。

本年が、皆様にとって幸せな年となりますようお祈りし、当協会には、変わらぬご支援・ご協力を賜りますことをお願い申し上げて、新年のごあいさつといたします。

新年を迎えて

飯山市スキークラブ会長 高橋 信夫



平成25年がスタートしました。市民の皆様には希望多き新年を健やかに迎えたいこととお喜び申し上げます。

飯山市スキークラブはこれまで世界で戦える選手の育成、強化を行う中で、オリンピックなどで活躍する選手を輩出し、また飯山市民なら誰でもスキーができることを目標に

市民を対象とした大会や講習会を開催し、その普及、振興を行つてまいりました。

寒冷な大気の中で身体を動かすスキー（スノーボードも含め）は実に爽快で、少し練習すればできなかつたことが山を滑り下りた時の何とも言えない達成感があります。飯

スキーの出現は雪が降り積もるこの地方にとってはまさに革命でした。そして冬のスポーツという域を超え、社会、経済、産業、教育などと深く関わつて今では私達の生活にすっかり溶け込んでい

ます。スキークラブではこれからもスキーができる恵まれた環境を生かし行政や地域の皆様の応援をいただきながら様々な活動を通じスキーの社会的な価値をさらに高めていきたいと思ひます。多くの皆様のご支援、ご協力をお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうございませう。

いづれも



第35回長野県スキー大会週間とスキーの歴史について

スキークラブ

高橋 直人

平成25年1月18日〜24日、第35回長野県スキー大会週間は木島平村を会場に国体予選会をはじめとし、6大会が開催されます。アルペン競技は木島平スキー場、クロスカントリー競技は木島平クロスカントリー競技場、ジャンプ・コンバインド競技は木島平ジャンプ競技場にて開催します。

飯山市からは、城北中学校スキー、城南中学校スキー部員、飯山高校、飯山北高校スキー部員が全国大会、国体への出場権を得るために出場します。沢山の応援をお願い致します。

昨年は飯山スキー伝来100周年にちなんだ内容でしたが、今回はスキーの歴史について触れたいと思います。元々は狩人が獲物を追って雪の山野を移動する手段であったが、一九世紀中頃からノルウェー南部のテレマルク地方を中心にスポーツや、登山者の山麓での移動手段として進化を遂げた。スカンジナビア半島では、紀

元前2500年ごろの壁画に狩をする人がスキーを履いた姿が描かれているのが確認されました。

紀元前から始まった獲物を狩るための道具がスポーツとなり、アルペンスキー、クロスカントリースキー、ジャンプスキーというスポーツが誕生し、その練習に適した斜面の山麓に練習場が出来、商業施設へ移行していき、雪国地域の活性化に繋がっていったのです。



剣道と残心

剣道クラブ

福沢 東

いつもは大会の事などを書かせてもらっていますが今回は剣道の心構えの一つ「残心」について説明させていただきます。

剣道においての有効打突（一本になる技）とは、充実した氣勢、適正な姿勢を持って、竹刀

の打突部で打突部位を刃筋正しく打突して残心のあるものとなっており、剣道には残心は必要不可欠であります。

さて、残心とは何か、打突の後、直ちに次の動作が行える様に準備する心で、油断の無い姿勢をとる事を言っています。しかし実はこれで終わりではなく、相手を打突したときは、心残り無く十分に打突しないと、十分な残心が得られず、中途半端な残心になってしまうと言われています。

剣道において、一本とつた後ガッツポーズなどをすると残心が無い、また、相手に対して無礼にあたるとして即座に取り消しにされてしまいます。私などは、他のスポーツで大きさがガッツポーズをしているのを見ると違和感があります。

実は、残心というのは武道だけでなく、茶道においても重んじられています。また、日本のサッカーの父として有名なクラマーさんもサッカーにおける残心の必要性を強く説いたと言われています。

剣道は、体だけでなく、このように心の面でも面白いところがあります。興味のある人は一度剣道を覗いて見てはどうですか。

時速120キロの世界

卓球クラブ

石澤 誠直

今、毎週水曜日に市民体育館で開催している卓球部の練習には、小学生から社会人まで毎週30名を超える参加者が足を運んでくれており、毎回コートいっぱいに並べられた卓球台を囲み、「所せまし」と練習しています。

平成24年8月、長野市真島総合スポーツアリーナ（ホワイティング）にて「北信越かがやき総体（インターハイ）」が開催されました。

市内の学校から見学に行つた生徒も多く、定例の練習に参加した学生は「私もあの場所です試合がしたい！」と練習に力が入ります。

そして、その頑張る姿を目にした仲間にも影響を与え、「一球でも多く！」と力いっぱいラケットを振る光景が広がっています。

120キロ前後のスピードで、長さ約3メートルの卓球台を通過するピンポン玉コマ数秒の間には沢山の「かけ

ひき」も凝縮され、瞬発力、判断力を養う事ができます。これからの季節、大会や練習する機会が増え、経験を踏んだ選手達が来春から新境地で新たなスタートを踏み出します。

仲間と大きな舞台へ飛び出そうとしている若い世代・・・日々の送迎など、保護者の方は大変かと思いますが、その分、彼らが肉体的・精神的に得るものは計り知れません。これからも全力で活動する選手を応援していきますので、よろしくお願いいたします。



バドミントンの魅力

バドミントンクラブ

小池 力

私は、バドミントンを始めて本当によかったと思います。私はバドミントンというスポーツから競技としての楽しさの他に人との繋がりの楽しさ、素晴らしいしさをとても強く感じます。

それを改めて実感するのが大会です。11月11日に、長峰運動公園にある体育館で今年度最後の飯山で開催される大会がありました。大会にはいろいろな地域から職業、年齢が異なる人達が集まります。その中で唯一共通な事が、みんなバドミントンが好きだという事です。単純な事ですが、私はとてもすごい事だと思えます。バドミントンという括りだけで、こんなにも人が集まり、いろいろな人と関わり、話ができる。これがバドミントンのもう一つの魅力だと私は思います。ですがこの魅力はバドミントンに限らず、他のスポーツにも当てはまると思えます。なのでこの文を読んでいただいている方の中で、少しでもやってみたい、興味のあるス

ポーツがあるなら、チャレンジしてみることをお勧めします。新しいことを始めることはとても勇気のいることだと思えます。ですが、一歩踏み出した先には、今の生活とはまた違った新しい生活がまっていると思えます。

なので、スポーツのある生活を初めてみてはいかががでしょうか。もちろん、バドミントンも。

ミニバススポーツ少年団の近況から

バスケットボールクラブ

手塚 貴

11月23日に「北信濃ミニバス第2回交流大会」が開催され、飯山市ミニバススポーツ少年団として参加をし、熱戦を繰り広げて来ました。

6年生中心で構成のAチームと4・5年生または低学年中心で構成のBチームで上位を目指した結果は、男女ともにBチームが3位、Aチームは惜しくも表彰には手が届きませんでした。表彰には手が届きませんでした。が善戦し、成長の跡を見せてくれました。また、今回は男子の部が地元開催ということで、保護者の方々にも運営面でたくさ



3位入賞の女子Bチームメンバー

んの支援をしていただき、無事に終了することができました。飯山市にミニバスケットボールの組織を立ち上げてから5年目に入り、ここまで紆余曲折ありましたが技術的にも確実にレベルアップしており、大会によっては上位争いに絡むこともあるなど、他地域との差も確実に縮まっています。ミニバスケットボールでは勝敗云々よりも、「友情・ほほえみ・フェアプレイ」の精神が大切にされます。とは言っても、時として子どもたちには勝利が何よりの糧となります。今回は惜しくも届かなかったとしても、またみんなで勝利の喜びを分かち合えるよう、心も体も更にレベルアップを図りたいものです。私自身も子どもたちと共に自己研鑽に努め、これからもスタッフの一員として活動を支えていきたいと感じております。

ねんりんピック宮城、仙台に出場して

弓道会

小田切雄一郎

秋晴の10月12日の朝長野駅東口から北信地方の選手達とバスに乗り込みました。中信、南信地方からもバス出発して、佐久サビースエリア

出場する弓道は、仙台市内の弓道場にて団体戦に69チームと補欠の個人戦に130名が参加して、四ツ矢一回がおこなわれ、成績上位16チームが決勝リーグに進みましたが、「チーム長野」(男4名女1名)は予選敗退でした。この大会で感じたことは大会運営に当たるボランティアの多さと、心を込めたおもてなしをうけ楽しい思い出に残る大会でした。



ねんりんピック宮城・仙台2012 弓道交流大会

陸上競技場に全国から8200名が参加して総合開会式が開催され、長野選手団も揃いのカラフルなユニホームで、県旗の小旗を振りながら入場進行しました。観客席からは歓迎の手拍子が鳴りやまず、感激して涙が出ました。式終了後は観客席で弁当を食べながら色々なアトラクションを楽しみました。14日から宮城県内12市町村で、18の種目の交流大会が開催され私が

編集後記

皆様あけましておめでとうございます。平成25年も、皆様に、安全で快適な施設管理とすべての人が元気に楽しく汗を流し交流出来る事業を目指してより一層努力して参ります。今年もよろしくお祈りします。